

# 新しい日文 **歴史** 教科書のポイント

## ポイント1

### 歴史を楽しく 確実に学ぶ

あらゆる教材から、歴史を多面的・多角的にとらえることができます。



## ポイント2

### 学習を支える 教科書 QRコンテンツ

学習内容をさらに深めるためのコンテンツが充実しています。



## ポイント4

### 分野をこえた 連携

他分野、他教科、小学校との連携を意識しながら、地域の実態に合わせたカリキュラムを編成できます。



## ポイント3

### 学習上 配慮した点

すべての生徒が使いやすいよう、様々な工夫をしています。



## ポイント5

### 教科書で取り上げた 主な地域事例

各地域の様々な事例を取り上げています。

ポイント1

歴史を楽しく 確実に学ぶ

歴史と今が結びつくタイムリーな教材を

日本と同時に世界が見え、

1 世界の動きのなかで日本の歴史をとらえる工夫

日本の歴史の理解を深められるよう、背景となる世界の動きについて学ぶことができるページを増やしました。世界の歴史のなかで日本の歴史をとらえられるように工夫しています。

→P.82-83

**注目!**  
元寇をユーラシアの変化のなかでとらえられるように、世界地図を大きく掲載しました。

**元寇をユーラシアの変化のなかでとらえられるように、世界地図を大きく掲載しました。**

13世紀の初め、チンギス・ハーンがモンゴル民族を統一し、モンゴル帝国を築きました。モンゴルは広大な地域を支配し、東部を治統(前)に移し、国号を元と定めました。交通路が開かれ、東西のその交易の担い手となりました。

**元寇** 1274(文永11)年、元は高麗に軍艦や兵を出せ、約3万の軍で、ついに元軍に降伏させられました。フビライは高麗をなだらかにして日本に使者を送り、武力を背景に開戦をせよとしましたが、幕府の執権北条時宗はこの要求を拒否し、西日本の豪族たちに防衛を命じました。

1281(文永18)年、元は高麗に軍艦や兵を出せ、約3万の軍で、ついに元軍に降伏させられました。フビライは高麗をなだらかにして日本に使者を送り、武力を背景に開戦をせよとしましたが、幕府の執権北条時宗はこの要求を拒否し、西日本の豪族たちに防衛を命じました。

1281(文永18)年、元は高麗に軍艦や兵を出せ、約3万の軍で、ついに元軍に降伏させられました。フビライは高麗をなだらかにして日本に使者を送り、武力を背景に開戦をせよとしましたが、幕府の執権北条時宗はこの要求を拒否し、西日本の豪族たちに防衛を命じました。

2 オリンピック・パラリンピック、万博を学ぶ

オリンピック・パラリンピックや万博と日本との関わりを紹介するなど、国際交流の重要性や多様性への理解について学ぶことができる教材も掲載しています。

↓P.280-281

**歴史を掘り解ける**

**オリンピック・パラリンピックの歴史**  
2020年に東京で2度目のオリンピック・パラリンピックが開催されます。近代オリンピックがどのような目的で始まり、日本がどう関わってきたのかを学びましょう。

年	1	5	6	9	12	13	14	16	18	22	23	24
開催地	アテネ	パリ	セントルイス	アントワープ	パリ	セントルイス	アントワープ	パリ	セントルイス	アントワープ	パリ	セントルイス
開催国	ギリシャ	フランス	アメリカ	ベルギー	フランス	アメリカ	ベルギー	フランス	アメリカ	ベルギー	フランス	アメリカ

**近代オリンピックの発展**  
オリンピックは、人間の健康を守る平和社会の築造と、人間の調和ある発展を目的とするスポーツの祭典です。植民地をもつ帝国主義国が対立していた19世紀末、フランスのクーペルタンは、古代ギリシアではオリンピックの際には休戦したという故事にない、スポーツによる世界平和実現のために、オリンピック開催をよびかけました。

1896年、第1回オリンピックアテネ大会が実現しましたが、参加はヨーロッパの4か国から男性のみ241人です。競技は11項目に過ぎませんでした。その後大会は拡大し、女性を含む参加選手も増加しました。

**1970年日本万国博覧会(大阪万博)の会場**  
今日のようないくつかの会場は商業目的のヨーロッパ大会から、大会は原則としてオリンピックと同じ年に同じ国で開催されることになりました。当初は単発利用者だけの大会でしたが、のちにほかの国からの人も出場できるように、1970年からは冬季大会も開かれています。1988年のソウル大会から正式にパラリンピックと名称され、以後オリンピック開催後に同じ会場で開催されています。そして、スポーツを通じ、障がいのある人々にも生きる多様性のある社会の実現をめざしています。

**オリンピック・パラリンピックと日本**  
日本人選手のオリンピック参加は、1912(大正元)年の第5回ストックホルム大会で、それをきっかけに、柔道の創始者で教育者の嘉納治五郎でした。その後は、オリンピックの日本開催に熱心に取り組まれ、その結果、東京は1940(昭和15)年オリンピックの開催地となりました。しかし1938年、日本は、日中戦争の影響を理由に東京大会を中止させました。第二次世界大戦で敗戦した日本は、1952年ヘルシンキ大会でオリンピック復帰を果たし、さらに、オリンピックの東京開催にも成功しました。1964年のオリンピック・パラリンピック東京大会は、戦前から復興し、高度経済成長のたがなかにある日本の姿を世界に伝えることになりました。その後日本は、1972年札幌、1988年長野と二度の冬季大会を開催しました。そして、

3 民主政治の歴史を学ぶ

民主政治のおこりや啓蒙思想に関する記述を増やしました。また、主権者の育成の観点から、学んだことをふまえて未来の政治参加について考える教材も掲載しています。

↓P.198-199

**先人の取り組み**

**未来の政治参加**

歴史の学習をふまえ、自分たちはどのように行動すべきかを考えることができます。

→P.302-303  
「歴史との対話」を未来に活かす

**1 大日本帝国憲法の制定**  
-アジア初の立憲制国家へ-

大日本帝国憲法 (1890年11月29日施行)	日本国憲法 (1947年5月3日施行)
天皇	国民
天皇が総理大臣に憲法を手わたすことによる	国民が総理大臣に憲法を手わたすことによる
天皇が元首で、統治権をもつ	国と国民の象徴
衆議院と貴族院	衆議院と参議院
*衆議院のみ男子有権者が選挙する	*両院の議員は男女有権者が選挙する
天皇をたずねて政治を行う(天皇に対して責任を負う)	国会に対して責任を負う
法律の制定に認められる	永久の権利としてひろく保障される(基本的人権)
天皇が軍隊を統帥する(国民に兵役の義務がある)	永久に戦争を放棄する(戦争放棄)
規定なし	地方自治

**2 平和で民主的な国家をめざして**  
-国民が主役の国づくり-

**3 大日本帝国憲法の制定**  
自由民権運動がおとろえた結果、どのような憲法が制定されたのでしょうか。

**4 ギリシャ・ローマの文明**  
-ヨーロッパでめばえ文明-

ギリシャ・ローマの文明はどのようにあり、どのように発展していったのでしょうか。

**ソクラテスと民主政**  
ギリシャの哲学者ソクラテスは、国家の認める神々を信じず、若者たちをまどわすとして、一部の市民から裁判に訴えられた。当時のアテネでは、くじで選ばれた市民たちが、原告と被告のそれぞれの主張を聞いたあとに、多数決で判決を下していました。

**社会契約説**  
イギリスのホブズは、人々が本来的にもっている権利を好き勝手に主張すると社会の秩序が保てなくなるため、自らの権利を明け渡し、王に絶対的な主権をたくして、社会が成立すると考えました。

**ロックス**  
ロックスは、こうした主権の委託には条件があると主張し、その条件に反した場合、人々は抵抗すると考え(人民主権)、法による社会の構築をとなえました。

**ルソー**  
ルソーは、契約によって国家を形成する人民こそが主権者であると考え(人民主権)、法による社会の構築をとなえました。

### 1 資料を大きく、豊富に掲載した文化史ページ

文化史は、必要に応じてビジュアルな3、4ページ構成にしました。読み取りやすい大きさで資料を掲載し、効果的に文化史の学習ができる紙面にしました。

江戸時代の人々の楽しみはどのようなものだったのかな。

**注目!** **資料活用** コーナーで資料活用能力の向上をサポートします。

**芸能** **歌舞伎** (浄土劇場 東京都 平本浮世絵美術館蔵) 手前の左手の花道に立つのが市川團十郎です。  
**資料活用** 歌舞伎を楽しんでいるのはどのような人たちが、観客の身分や性別に注目して読み取りましょう。

**1 藤徳堂** (宮崎県宮崎市 藤徳城下町保存会蔵) 藤徳藩の藩校で、明治時代に外務大臣となった小村秀太郎(→P.139)もここで学びました。

**2 岡谷学校** (岡山県岡山市 特別史跡岡谷町岡谷学校保存会蔵) 岡山藩が1670年に建てた現存する世界で最も古い庶民のための公立学校です。

**3 弘道館** (茨城県水戸市 弘道館事務所蔵) 水戸藩の藩校で、当時の敷地面積は藩校として日本最大規模の広さがありました。

**徳川光圀** (1628~1700) (茨城県水戸市 徳川ミュージアム蔵)

**大日本史** (東京都 芝川大学教育博物館蔵) この本は、15世紀初めまでの日本の歴史を、代々の天皇ごときに記したもので、尊王思想とよばれる天皇家を尊ぶ考え方のよりどころとされました。

**江戸時代前期の学問**

社会が安定していくなかで、それまで公家や僧のものとしてきた学問を、武士や庶民もようになりました。

士社会では、中国で生まれた儒学、なかでも主君への忠義やの孝行を大切にす朱子学が広まりました。5代将軍徳川吉家(→P.142)も孔子をまつる聖堂を江戸の湯島に建て、武士に学問を奨励

**尾形光琳** (1658~1716) の装飾画 (燕子花 扇屏風 たて151cm×横339cm 東京都 根津美術館蔵) **国宝**

**注意!** **国宝** や **世界遺産** は、わかりやすいアイコンで表示しています。

**9 元禄文化** 江戸幕府がはらぶ(1867)

### 2 江戸時代前期の文化と学問 -花開く町人文化と学問の奨励-

### 2 琉球・アイヌの文化のさらなる充実

学習指導要領の改訂に対応して、琉球・アイヌの文化に関する教材の充実を図りました。

**沖縄各地で行われるハーリー(ハーレー)** 航海の安全や、豊漁を祈る祭りです。こぞ舟が舟船とよばれる舟(舟)に、旗を掲げます。約600年前に中国から伝えられたとされています。写真は、那覇ハーリーの様子です。

**紅型** (沖縄県 那覇市歴史博物館蔵) 琉球の伝統的な、首飾りや着物に用いられています。紅型には、琉球が南島の群島地にあること、中国・日本と密接な関係をもつこと、万国津梁(架け橋)となっていること、国内に諸島の産物や宝物が豊富にあることなどが記されています。

**万国津梁の鐘** (沖縄県立博物館・美術館蔵) 1458年につくられた銅鐘で、首飾りや着物に用いられています。紅型には、琉球が南島の群島地にあること、中国・日本と密接な関係をもつこと、万国津梁(架け橋)となっていること、国内に諸島の産物や宝物が豊富にあることなどが記されています。

**首里城の守り札** (守り札) と書かれた銅板があります。「守り札」とは、「礼儀を守る」という意味です。

**アットラシ** 木の皮から作った籠籠籠を使つてつくった履です。(北海道 旭川市博物館蔵)

**タシロ** 狩猟に使う山刀で、アイヌ模様が刻まれています。(長34cm アイヌ民族文化博物館蔵)

**イオマンテのようす** (アイヌ民族の部 富田市中央図書館蔵)

**こんぶはめぐる** 18世紀後半になると、大阪にこんぶをあつかう問屋ができた。加工品を売る店も目立つようになりまし。松前・蝦夷地から北前船が日本海を経由してたらされたこんぶは、上方(→P.141)で消費されただけでなく、大阪から各地に運ばれました。

**沖縄のこんぶ料理** 「クワイリチー」

**蝦夷地のこんぶ生産のようす** (日本山形県博物館蔵)

**歴史を掘り下げる** **日本の神話**

現代に生きる私たちにとって神話とは、その時代の人々の信仰やものの見方を知るだけの手がかりです。ここでは、当時の人々が残した神話について、見ていきましょう。

●神話とは何か  
古代の人々は、この世界はどのようなものか、自分たちの社会や国家がいかに形づくられたかという問題を、神話によって説明しました。神話には、神々の重要なできごとが語られ、人々はそれを信じて行動のよりどころとしました。有名なギリシャ(→P.24)やインドの神話のほかにも、世界の多くの民族がそれぞれの神話をもっていました。

日本では、『古事記』と『日本書紀』の最初の部分が神々の物語です。この神話は、古代の人々の信仰や考え方を伝える手がかりとなっています。

●『古事記』『日本書紀』の神話  
日本の神話によれば、天と地が分かると、天(高天原)に神々が現れました。最後に現れたのがイザナミ

今に受け継がれている神話を深く掘り下げて紹介しています。

**佐太神社の佐陀神能** (島根県松江市)

オクニヌシから国土をゆずり受けます。さらにはイタテラは、ニニギを日向の高千穂峰に降らせ、ニニギの孫を大日(現在の奈良県)を祀る神

8.4m

教科書 P.78 実物大

**文化財のサイズを示すと同時に、スケールが伝わるような工夫をしています。**

1.5m

歴史を楽しく  
確実に学ぶ

# 1 大判ページで絵画資料を読み取る楽しさを 体験できる教材

江戸図屏風を実物大で掲載するなど、これまでになかった紙面を提案しています。



実物大

## 第4編 近世の 日本と世界 導入ページ

文化財の魅力を存分に引き出す  
ため、**実物大**で掲載しているもの  
には、このマークを付けています。

大判ページを生かした、ビジュアルで多彩な図版による楽しい  
学びで時代像を具体的にイメージし、  
本文の理解をより深められるようにしました。

### 400年前の江戸の町を読み取ろう

- ・町は、どのような形に区割りされているかな。
- ・橋のたもとにある木戸 D2 は、何の役割があるのかな。
- ・E3 にある白い壁の窓をとじた建物は何か。
- ・B1 にある高札は、だれにどのようなことを知らせるものかな。
- ・武士と町人、男性と女性のどちらが多いかな。
- ・荷物の運搬に、何が使われているかな。
- ・川岸には、何が積み上げられているかな。
- ・店や天秤棒で何が売られているかな。

↓ 1 江戸図屏風の日本橋付近のようす (実物大) (江戸図屏風 千葉県 国立歴史民俗博物館蔵)

次は、中世の京都  
と近世の江戸を見  
比べましょう。

P.106-107 では、問いを通じて  
実物大で掲載した江戸図屏風を  
読み取る活動ができます。  
ページを開くと…

教科書  
P.106-107  
実物大

大判ページを贅沢に使った資料で  
臨場感ある読み取りの楽しさを



### 16世紀前半の京都を読み取ろう

- ①室町幕府の将軍と補佐役の管領の屋敷を見つけましょう。
- ②将軍と管領の屋敷を見比べて、大きさや建物の特徴を読み取りましょう。

↓ 2 室町幕府の将軍が政治を行った町の様子  
(紙本著色洛中洛外図屏風 十葉集 国立歴史民俗博物館蔵)



紙本著色洛中洛外図屏風

各単元の導入ページでは、  
 生徒に資料を活用した学習  
 活動の提案をしています。

大きな図版をならべて配  
 置し、前後の時代を比較  
 しやすくしました。



## 室町時代

洛中洛外図屏  
 風を見比べて  
 町のような  
 とができる教



教科書  
 P.108  
 実物大

17世紀前半の江戸を読み取り、中世と近世の将軍の建物を見比べよう

- ①江戸幕府の将軍と家臣の大名の屋敷を見つけよう。
- ②将軍と大名の屋敷を見比べて、大きさや建物の特徴を読み取りましょう。
- ③読み取った中世と近世の将軍の建物の特徴をもとに、中世と近世とではどのような点が変わるのか、その違いを明らかにしましょう。

↓ 3 江戸幕府の将軍が政治を行った町の様子 (江戸図屏風 千葉県 国立歴史民俗博物館蔵)



教科書 P.109 実物大

江戸図屏風

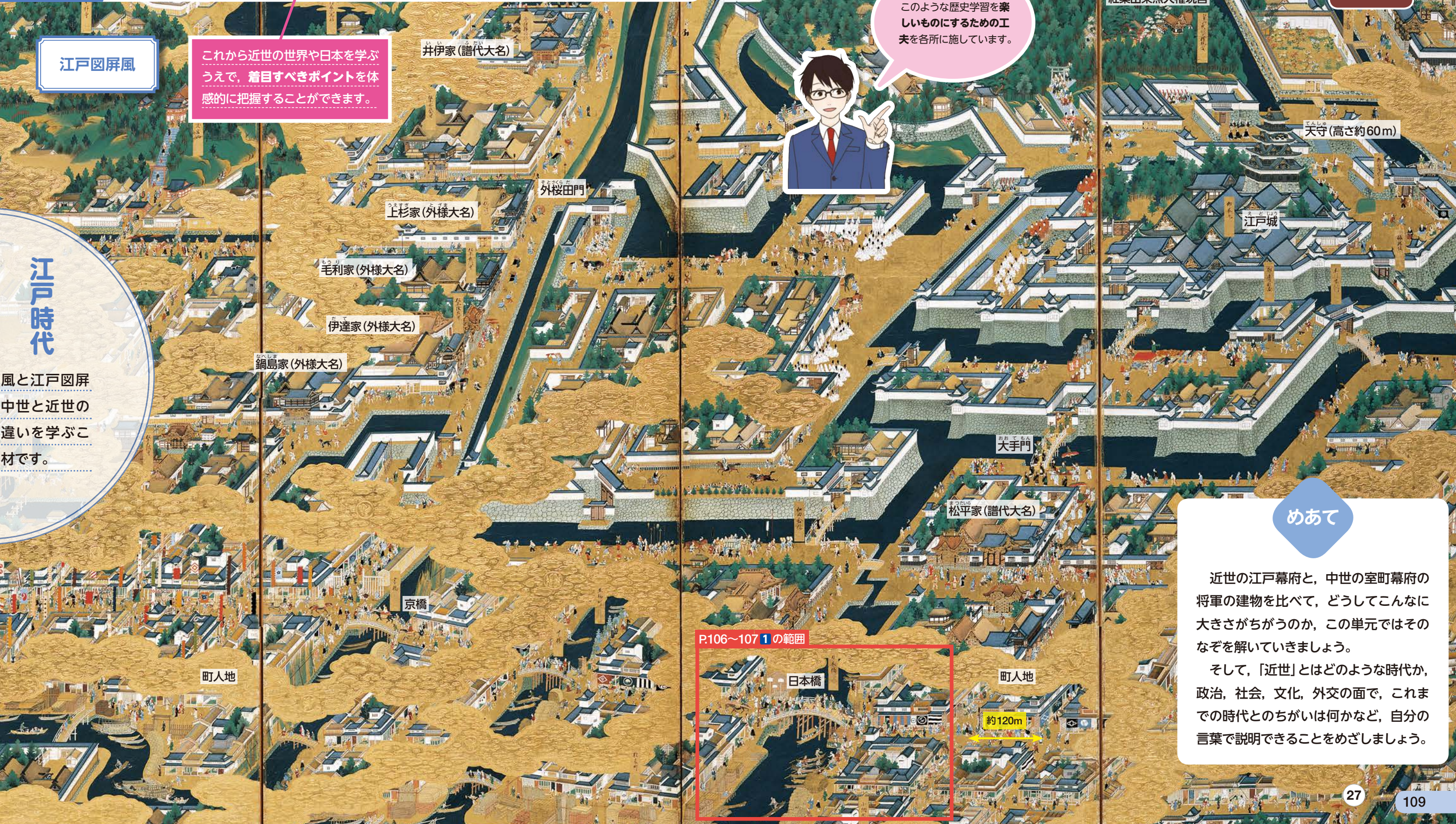
これから近世の世界や日本を学ぶうえで、着目すべきポイントを体感的に把握することができます。

江戸時代

風と江戸図屏 中世と近世の違いを学ぶ教材です。



このような歴史学習を楽しむものにするための工夫を各所に施しています。



井伊家(譜代大名)

上杉家(外様大名)

毛利家(外様大名)

伊達家(外様大名)

鍋島家(外様大名)

京橋

町人地

尾張家(御三家)

水戸家(御三家)

紅葉山東照大権現宮

天守(高さ約60m)

江戸城

大手門

松平家(譜代大名)

日本橋

町人地

約120m

P.106~107 1 の範囲

めあて

近世の江戸幕府と、中世の室町幕府の将軍の建物を比べて、どうしてこんなに大きさがちがうのか、この単位ではそのなどを解いていきましょう。

そして、「近世」とはどのような時代か、政治、社会、文化、外交の面で、これまでの時代とのちがいは何かなど、自分の言葉で説明できることをめざしましょう。

1 災害・復興の歴史から防災・減災を学ぶ

災害と復興の歴史を学び、現代ではどのような防災・減災への取り組みができるのかを学ぶことができる教材を、特設ページや各種コラムであついています。


**先人に学ぶ**  
**天明のききんと復興**  
 天明の大噴火(浅間山夜分大噴火) 個人蔵



ききんを引き起こす原因の一つに自然災害があります。1780年代に冷害にみまわれた東日本をおそったのは、浅間山の噴火でした。周辺地域に大きな被害をあたえただけでなく、広い地域に火山灰が降り注ぎました。これによる餓死者がおよそ10万人に達したといわれています。噴火の被害にあった群馬県では、復旧清群が見つかりました。これは、

**歴史**  
**関東大震災**  
 1923年9月1日、関東大震災が起こり、東京や横浜は壊滅状態となりました。被災者は約340万人、死者・行方不明者は10万人をこえました。この混乱のなかで、朝鮮人が井戸に毒を投げこんでいるといったデマが住民や警察によって広められました。住民が組織する自警団や軍隊・警察によって、多くの朝鮮人のほか、社会主義者や中国人が殺害される事件が起こりました。事件の背景には、とつぜんの被災による精神的混乱、朝鮮人に対する差別意識などがあつたものと考えられます。

なお、震災復興事業により、東京や横浜は都市計画に基づいて整備され、街の景観も大きく変わりました。



**復興**  
**東日本大震災の津波で流された鉄道線路と駅** (2011年3月 岩手県釜石市 編住居駅)



**復興**  
**震災から8年後の鉄道開通を祝う中学生たち** (2019年3月 岩手県釜石市 三陸鉄道鶏住居駅) 開通を記念する車両には、中学生がデザインしたラッピングがほどこされました。「ありがとう」を意味する英語やフランス語などの言葉が車体にあしらわれていました。




未来へ伝える

**先人の防災・減災に関する知恵を学び、今後のそなえを完成させよう**

先人の防災・減災に関する知恵を学び、今後のそなえを完成させよう。検討する際の大切な情報の一つに、津波石碑があります。

宮城県女川町は、東日本大震災による被害が800人をこえるなど、甚大な被害の女川町に、「千年後の命を守るために」できるかを考え、活動した中学生がいます。2011(平成23)年に入学した生徒が、活動の一つとして、町内に21か所ある津波石碑を建てる計画を進め、2013年11



災害からの復興

- 防災・減災に関する教材**  
 →本書 P.45 観点別教材一覧「防災・安全にかかわる教材」
- 環境に関する教材**  
 →本書 P.45 観点別教材一覧「環境・持続可能な社会にかかわる教材」
- 文化財に関する教材**  
 →本書 P.45 観点別教材一覧「伝統・文化にかかわる教材」

2 環境に関する歴史を学ぶ

公害などの環境問題の歴史的経緯や問題解決に取り組んだ人々の姿を紹介しています。現代の環境問題を一人一人の問題としてとらえ、どのように行動すべきかを考えることができるような教材を各所に掲載しています。

**先人に学ぶ**  
**幕府のはげ山対策と都市に住む人々のリサイクル**



幕府のはげ山対策と都市に住む人々のリサイクル

19世紀初めにえがかれた景観

2 現在の比叡山

幕府のはげ山対策

1は、1808年に売り出された

**歴史**  
**経済発展か、環境保全か、足尾銅毒事件を通して考えよう**

1890(明治23)年ごろから、栃木県の足尾銅山の鉱毒が足尾川に流れ出し、下流の田畑の作物が枯れ、魚が死ぬなどの被害が広がりました。また、銅山の産物や木材のための森林の乱伐によって次第に山々ははげ山となり、1896年には大

19世紀初めにえがかれた景観

2 現在の比叡山

幕府のはげ山対策

1は、1808年に売り出された

3 文化財の保存・修復の取り組みを学ぶ

文化財の保護・継承に尽力した先人たちの取り組みのほか、現在行われている文化財の保存・修復の取り組みについて紹介しています。

**歴史を掘り深める**  
**文化財を守り伝える仕事**

私たちは、どうして数百年前から千年以上も前につくられた文化財を目にすることができるのでしょうか。そのなぞを解いてみましょう。



九州国立博物館の取り組みに学ぶ

国宝修理装填師連盟理事の方の話

**奈良県文化財保存事務所の国宝薬師寺東塔の保存修理に学ぶ**

薬師寺東塔は、薬師寺のなかで、奈良時代から伝わる唯一の建物です。三重塔ですが、各重に裳蔭とよばれる飾り屋根がつく日本ではほかに例のない建築形式の塔です。東塔は、これまででも数多くの修理を重ねてきましたが、今回は、いったんすべての部材を解体し、必要な修理をほどこして組み立て直す方法がとられました。また、修理にあたっては、水煙などは新たに作り直しますが、それ以外ではできる限り今の材料を残し、現状を維持する方針が立てられました。



1 修理前の状態

2 解体のようす

3 保存修理のようす

**注目!**  
**薬師寺東塔の保存修理など、最新の話も取り上げています。**

歴史を楽しく  
確実に学ぶ

歴史は社会の生きた「教科書」  
学んだ歴史をよりよい未来へ

### 4 近隣諸国との関係について学ぶ

我が国の固有の領土である北方領土や竹島に未解決の問題が残されていること、尖閣諸島は一度も外国の領土になったことのない日本固有の領土であること、そして近隣諸国とのあいだにある課題の解決にむけた努力などをわかりやすく解説しています。

↓P.37



日本の領土の画定にいたる経緯はもちろん、現代と異なる国際秩序についても解説し、現代の課題を広い視野からとらえられるようにしました。

↓P.292-293

**歴史を掘り深める** 冷戦終結後の近隣諸国との関係

第二次世界大戦後、日本は平和主義を掲げ、民主的な国家として再出発しました。しかし、近隣諸国とのあいだには、解決が求められる課題が残されています。これまでの日本の取り組みについて学びましょう。

- 1 日韓和議(通好条約)(1855年)
 

第二次世界大戦後、日本とロシアとの間は、従属国と植民地とのあいだにある。戦後、日本は平和主義を掲げ、民主的な国家として再出発しました。しかし、近隣諸国とのあいだには、解決が求められる課題が残されています。これまでの日本の取り組みについて学びましょう。
- 2 日ソ共同宣言(1956年)
 

冷戦が終結すると、韓国や台湾に加え、中国やロシアも経済成長を遂げていきました。日本とこれら近隣諸国との交流は、かつてないほど活発となり、経済での相互依存を深めています。その一方で、これまでの歴史の中で解決できなかった問題をめぐって、政府間交渉が再開されました。

**歴史を掘り深める** 朝貢・冊封とは何か

今も昔も、世界にはさまざまな国家があり、国どうしの結びつきがありました。古代までの日本も例外ではありません。ここでは、当時の日本も参加していた国際的な秩序について、くわしく見ていきましょう。

- 1 朝貢の役割
 

中国にはアジア各地から、ときにはヨーロッパからも朝貢の人々がおとずれましたが、皇帝との政治的な関係は、国家や民族によってさまざまです。中国皇帝が周辺地域に支配組織をおいたり、国王と朝貢関係になるまで、中国はアジア東部の政治・経済・文化の中心地として発展してきました。
- 2 冊封の役割
 

中国にはアジア各地から、ときにはヨーロッパからも朝貢の人々がおとずれましたが、皇帝との政治的な関係は、国家や民族によってさまざまです。中国皇帝が周辺地域に支配組織をおいたり、国王と朝貢関係になるまで、中国はアジア東部の政治・経済・文化の中心地として発展してきました。

**領土に関する教材**

→本書 P.45 観点別教材一覧  
「我が国の国土と歴史への理解と愛情にかかわる教材」

**平和・命の尊さに関する教材**

→本書 P.45 観点別教材一覧  
「平和・国際理解にかかわる教材」

### 5 平和・命の尊さについて考える

平和や命の尊さについて学ぶことのできる、国を超えた先人たちの取り組みを紹介し、次世代へと繋げていく心を育む教材を提案しています。

**エルトゥール号遭難事件**  
—日本とトルコの1世紀の年月をこえた国際協力—

- 1 エルトゥール号
 

明治23年、和歌山県紀伊大島で、1890(明治23)年9月16日の夜、オスマン帝国(トルコ)の軍艦エルトゥール号が紀伊半島の南、紀伊大島の南の海上で遭難しました。
- 2 日本人を救ったトルコ航空機
 

エルトゥール号遭難事件からおよそ100年後の1985(昭和60)年3月17日のことでした。当時、イランと戦争していたイラクは「今から48時間後にイランの上空を飛行するトルコ航空機を撃墜する」という脅威をトルコに発せました。

**「命のビザ」を発給した杉原千畝**

1940年7月、ドイツに占領されたポーランドからの脱出者を含む多くのユダヤ人が、リトアニアの日本領事館にやってくるようになりました。彼らは、シベリアから日本へアメリカなどに移住しようとし、それに必要な日本政府のビザ(査証)発給を求めています。日本は、ユダヤ人難民の入国を制限する方針でしたが、リトアニア駐在の外交官杉原千畝は、彼らを無視することにできず、外務省の指示に反してビザを発給しました。6000人にのぼると推定される、日本にたどり着いたユダヤ人は、こうした事情を知らずでした。杉原の行為を讃える声が高まり、イスラエル政府から、1985年に「諸国民の中の正義の人」として勲章がおくられました。

↑P.247

互いに相手を尊重することの大切さに気がつくことができるようにしました。

→P.215

### 6 人権の歴史を学ぶ

人権に関わる教材を充実させ、現代の人権問題の歴史的経緯を学ぶことができるように工夫しました。様々な視点から人権についての理解を深め、人権尊重の大切さに気づくことができるようにしました。

注目!

「女性史コラム」を新設し、各時代の女性の姿を紹介しています。

**女性の政治参加を求めて**

女性の解放は、青鞥社の設立以来、本格的に運動が始まりました。新婦人協会は、治安警察法(▶P.212)の改正に成功し、禁止されていた女性の政治集会への参加と発起とを勝ち取りました。次に女性の参政権獲得に向けて、より活発な活動を進めていきました。

↑P.162

↑→P.233

**全国水平社創立大会の宣言**

全国に散在する部落の人々よ、団結せよ。ここにわれわれが人間を尊敬することによって、自らを解放しようとする運動を起こしたのは当然である。われわれは、心から人生の熱と光を求めるものである。水平社はこうして生まれた。

人の世に熱あれ、人間に光あれ。(1922年 一部要約)

6 西光万吉(1895~1970) (奈良県 水平社博物館蔵) 西光万吉が起草した水平社宣言では、被差別部落に住む人自らが、誇りを持ち、解放運動に取り組むべきであると説き、日本初の「人権宣言」といわれています。



7 全国水平社の演説会で差別とのたたかいを訴える山田孝野次郎(1924年 大阪市)

### 世界の人権

1 砂糖プランテーションのさとうきびの刈り入れ

2 イギリスのコーヒーハウス  
紅茶やコーヒーに砂糖を入れて飲むことが、17世紀の後半から大流行しました。

イギリスの豊かな生活を支えていたのは何だろうか。

↑P.162

**人権に関する教材**

- 女性史コラム(P.56, 77, 95, 135, 213, 233, 266, 283)
- 中世までの被差別民(P.47, 54, 99)
- 近世の身分制(P.134-135, 147, 178)
- 近代以降の部落差別(P.181, 233, 268-269)
- 朝鮮民族(P.191, 208-209, 277)
- 琉球・アイヌの人々(P.91, 130-133, 192-193, 291)
- 世界の人権(P.115, 162-165, 168-169) など

→本書 P.45 観点別教材一覧  
「基本的人権・共生社会にかかわる教材」

### 部落史



ポイント2

学習を支える  
教科書QR  
コンテンツ

もっと広がる、  
教科書の向こうにアクセス  
もっと深まる



教科書QRコンテンツのご紹介

教科書内容の理解を助ける動画やワークシートなどの教科書QRコンテンツを、弊社ウェブサイト上で公開しています。関連するコンテンツの掲載されている教科書のページには、「デジタルマーク」を表示しています。

教科書QRコンテンツを公開しているサイトは、P5「教科書の構成と使い方」に掲載しているQRコードを読み取ることでアクセスできます。



QRコードを読み取って…

日本文教出版ウェブサイトにアクセスして…



**デジタルマーク**  
このマークのついた教材は、ウェブページにあるデジタル資料で、学習を深めることができます。  
<https://www.nichibun-g.co.jp/2021dc/csha/reki/>

↑P5 「教科書の構成と使い方」



見たいコンテンツをクリック!



←P32  
※供給時に、最新の状況に更新する予定です。

世界遺産となった百舌鳥・古市古墳群をくわしく紹介しています。

スライド教材 「百舌鳥・古市古墳群」



↑P.149

「天地返し」の図解を示して、遺跡の写真の理解を支援します。



授業の中でも、生徒の自学自習でも使えますね。

スライド教材 「天地返し」



↑P.74

「学習の流れ」に沿った作業ができます。

教科書準拠ワークシート (8教材)

戦局	年	国民の動員
日中戦争が始まる	1937	
	1938	国家総動員法 政府が戦時下、人々を統制する権限をもつ
第二次世界大戦が始まる	1939	国民徴用令 戦時下の強制動員の方法を具体的に決める
太平洋戦争が始まる	1941	
日本軍の勝利が続く	1942	学徒出陣 大学生も徴兵する
ミッドウェー海戦で日本軍が敗退する	1943	学徒勤労令 中学生相当年齢以上の全員を強制的に就労させる
連合国軍の反撃が本格的に始まる	1944	
大規模な日本本土への空襲が始まる	1945	
日本の降伏	1945	

↑P.250

戦時中の児童・生徒の姿を映像で確認できます。



動画教材 「戦中・戦後の様子」



3 敗戦直後の社会と文化 -がれきの中からの再興-

敗戦直後のくらしの様子を多様な視点で確認できます。



↑P.268

見やすさ、わかりやすさ、軽さを追求  
すべての生徒が快適に学べるように

### ユニバーサルデザインフォントの使用

教科書本文には、読み間違えにくくわかりやすいユニバーサルデザインフォント(UDフォント)である、「UD黎明」[UD新ゴ] (株式会社モリサワ)を使用しています。本文以外の箇所にも、適切なUDフォントを使用しています。

幕府の役人と話す竹崎季長(蒙古襲来絵詞 東京都 宮内庁三の丸尚蔵館蔵)  
資料活用 季長は、文永の役のあとに、何を訴えたのでしょうか。

元軍の進路

フビライ=ハン (1215~1294)

フビライの国書

私の時代になって、日本は一度も使いを送って観交を結んでいない。日本が蒙古の事情をよく知らないことを心配して、特に使いを遣わし、国書をもって私の考えを知らせる。今後は、気持ちを通じあって仲よくしていこう。兵を用いるようになるのは、誰も好むところではないだろう。

UD黎明

UD新ゴ

→P.83

**ルビについて**

小学校6年生以上で学習する漢字には、見開きの初出の箇所にルビ(ふりがな)をつけています。また、重要語句には、すべてルビを入れました。ルビの書体にもUDフォントを採用し、小さな文字でも読み取りやすくしています。

**「図版番号」について**

図版には番号を付し、授業の際に使いやすくしました。また、本文にも関連する図版番号を添えて、本文と図版を関連させて読み取ることで、よりよく理解できるようにしています。

### 「単元カラー」と時代・世紀のスケール

第2編	古代までの日本と世界
第3編	中世の日本と世界
第4編	近世の日本と世界
第5編 第1・2章	近代の日本と世界
第6編	現代の日本と世界

古代から現代まで、各単元(時代)で「単元カラー」を設定し、色遣いを統一しています。

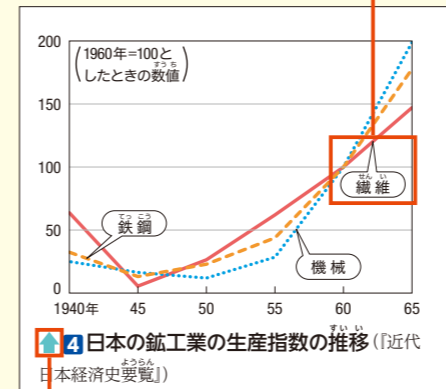
また、本文ページの右端に時代・世紀のスケールを設け、現在学習している時代や世紀を、常に確認できるようにしています。

### カラーユニバーサルデザインへの対応

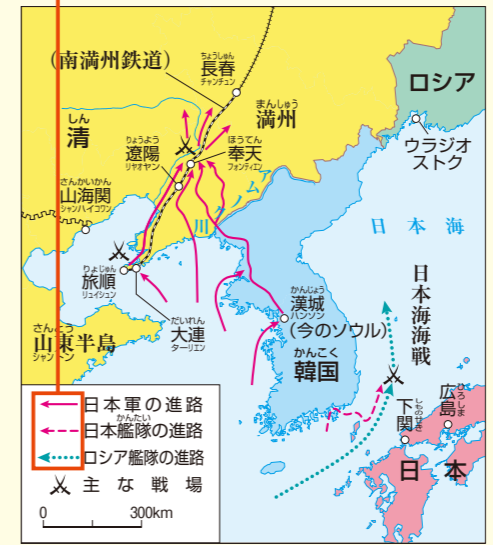
特別支援教育やカラーユニバーサルデザイン(CUD)の観点から、大内進先生(国立特別支援教育総合研究所名誉所員・特任研究員)に校閲をお願いし、すべての生徒が等しく情報を読み取ることができるように配慮しました。

#### CUDへの対応の例

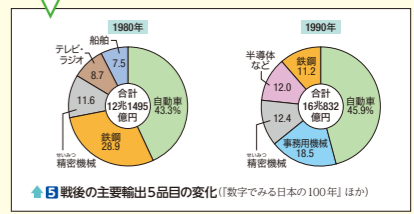
- 線の色だけでなく線種を変更し、違いを明確にしています。
- 凡例表示ではなく、折れ線にフキダシをつけています。



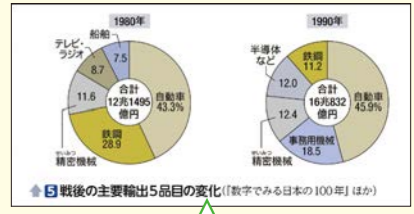
図版タイトルの先頭には矢印を付し、どの図版を指しているのが明確にしています。



●帯グラフや円グラフは細い黒線で区切り、色に頼らない読み取りを可能にしています。



例: 1(P)型2色覚の方の見え方のシミュレーション



●教科書の中で使用している色は、色覚に特性のある人でも判別が可能になるよう配慮しています。

### 教科書の軽量化への取り組み

生徒の持ち運びの負担を軽減するために、平成28年度版の教科書と比較して約5%軽い紙を採用しています。それでいて、裏写りが少なく、十分な強度を持つよう工夫しています。



### 拡大教科書のご案内

<令和3(2021)年3月発行予定>

日本文教出版では、すべての小学校・中学校教科書で、拡大教科書を発行しています。拡大教科書は通常の教科書の文字を拡大するとともに、編集意図を損なわないように写真などの図版の配置も再レイアウトしたものです。

18pt/A5判 22pt/B5判 26pt/A4判

このほか、学習者用デジタル教科書(→本書P.48)には、総ルビ表示や機械音声読み上げなどの様々なニーズに対応した機能が搭載されます。

ポイント4

分野をこえた連携

さまざまな学びが  
つながらりあって  
学びを豊かに実らせます

1 小学校社会科、地理的分野・公民的分野との連携

中学校の歴史学習では、小学校社会科や地理的分野、公民的分野と相互に関連させながら学ぶことが大切です。関連した教材を多数掲載し、他分野等との連携ができるようにしています。

**第1編 私たちと歴史**

**小学校社会科との関連**

←P.6-7 小学校で学んだ主な人物と文化遺産の振り返り

小学校6年生のときにも、歴史の内容を学びました。今の私たちが歴史とはどのような意味をもたらし、歴史を学ぶことにはどのような意義があるのでしょうか。中学校の学習では、小学校で学んだ内容を振り返りながら考えてみましょう。

**地理的分野との関連**

↑P.124-125 地形図を活用した地域調べ

→P.283 男女共同参画社会の実現に向けた取り組みの歴史

**公民的分野との関連**

男女共同参画社会の実現へ

1995年、憲法における男女差別撤廃を目的とした男女共同参画条約が制定されました。それまで企業は、採用や仕事の内容、昇進・賃金において、女性を男性と異なるあつかいをしていた。女性労働者の増加や男女平等意識の高まり、国際的な女性差別撤廃の流れが、この法律制定を促した。その後、法律の拡充・強化が図られた。しかし、世界経済フォーラムによる男女平等度ランキング(2018年)で、日本は世界149か国中110位と、国際的に低い水準にあります。女性が結婚・出産後も仕事を続けたり、会社などの組織で指導的地位につけたりするような男女共同参画社会の実現は、いまだ課題なのです。

本文見開きの脚注には、小学校社会科や地理的分野・公民的分野の学習との関連を示す連携コーナーを設けています。(→本書 P.8-9)

- 小学校** 学習した人物：聖徳太子・小野妹子 ←P.40
- 地理** 世界の地域構成や人々のくらしで学習したことを生かしましょう。 ←P.20
- 公民** 議会政治については、3年生の公民的分野でくわしく学習しましょう。 ←P.164

2 他教科との連携

他教科等との横断的な視点で教育課程を組み立てることができるよう、教科書全体を通して関連のある教材を多数掲載しています。

**特別の教科 道徳との関連**

— 国際理解、生命の尊さ —

→P.131

**【近世】雨森芳洲—朝鮮との誠信の交わりを实践した国際人—**

**先人に学ぶ**

**雨森芳洲**  
—朝鮮との誠信の交わりを实践した国際人—

現在の滋賀県長浜市高月町に生まれた雨森芳洲は、儒学を学び、対馬藩につかえしました。中国語と朝鮮語を学んでいた芳洲は、1711年と19年に朝鮮通信使の江戸への旅に同行し、親交を深めました。対馬に朝鮮語通訳の学校をつくり、『交隣提醒』をあらわして「誠心(真心)の交わり」の大切さを説くなど、朝鮮との友好に努めました。

江戸時代に築かれた日本と朝鮮との交流を示す貴重な資料として、2017(平成29)年、日本と韓国に残る朝鮮通信使関係の資料が、ユネスコ「世界の記憶(世界記憶遺産)」に登録されました。そのなかには、『交隣提醒』をはじめ芳洲の著作である朝鮮語の入門書なども含まれています。

↑P.247 雨森芳洲(1668~1735)  
(滋賀県 芳洲会蔵)

他教科と学習内容が共通する場合、担当の先生と相談してカリキュラムを整理することができますね。

**先人に学ぶ**

**「命のビザ」を発給した杉原千畝**

1940年7月、ドイツに占領されたポーランドからの脱出者を含む多くのユダヤ人が、リトアニアの日本領事館にやってくるようになりました。彼らは、シベリアから日本をへてアメリカなどに移住しようとし、それに必要な日本政府のビザ(査証)発給を求めていたのです。日本は、ユダヤ人難民の入国を制限する方針でしたが、リトアニア駐在の外交官杉原千畝は、彼らを無視するこ

→P.247 【近代】「命のビザ」を発給した杉原千畝

→P.247 イスラエルの切手になった杉原千畝(1900~1986)(右から2人目)

とができず、外務省の指示に反してビザを発給しました。6000人にのぼると推定される、日本にたどり着いたユダヤ人は、こうした事情を知りませんでした。杉原の行為を讃える声が高まり、イスラエル政府から、1985年に「諸国民の中の正義の人」として勲章がおくられました。

国語との関連 — 古典 —

**16 防人の歌**

可良己呂武 須宗余等里都伎  
奈苦古良乎 意伎豆曾伎怒也  
意母奈之志豆

信濃国の防人 他田舎人大島

訳「わたしの着物のすそにとりついて泣く子どもらを、家においてきてしまった。母親もいないのに、今ごろはどうしているだろうか。」

奈良時代には、まだかな文字がなかったため、『万葉集』は漢字の音や訓で日本語をあらわしており、これを万葉がなといえます。

↑P.50 【古代】万葉集の和歌

美術との関連 — 鑑賞 —

**絵巻資料の見方**

**絵巻物** 内容を述べた詞書の部分と、それに対応する絵が交互に配されて巻物になっているのが原則ですが、絵だけのものなど多様です。平安時代に物語絵として流行しました。鎌倉時代は寺社の由来を示した縁起絵巻や仏教の始祖の生涯をえがいた僧伝が多くつくられ、室町時代はお伽草子も絵巻にしています。

↑P.308 春日権現験記絵(東京国立博物館蔵)

絵(詞書の内容をえがいたもの)

詞書(物語・説明文)

絵巻物は左手で開き、右手で巻き取りながら読みます。そのため、時間は右から左に流れていくのが基本です。しかし、一つの絵の中にいくつかの場面を同時にえがいているものもあります。

↑P.308 一遍上人絵伝(神奈川県鎌倉栄光寺(蓮行寺)蔵) 一遍が武士と話をしているようすと、武士の館から出ていくようすがえがかれています。

↑P.308 巻末：歴史学習の基礎資料

教科書で  
取り上げた  
主な地域事例

中部地方

- 新潟県 前島密(上越市, P.183)
- 山梨県 信玄堤(甲斐市, P.301)
- 長野県 棚畑遺跡出土の土偶(茅野市, P.29) / 旧開智学校(松本市, P.187)
- 岐阜県 杉原千畝(八百津町, P.247)
- 静岡県 豊田佐吉(湖西市, P.237) / 古橋広之進(浜松市, P.269)
- 愛知県 小野道風(春日井市, P.55) / 半田の酢づくり(半田市, P.140) ↑写真
- 近代化産業遺産-トヨタ産業技術記念館(名古屋, P.237)



近畿地方

- 三重県 本居宣長と『古事記伝』(松阪市, P.151) / おかげ参り(伊勢市, P.152)
- 滋賀県 雨森芳洲(長浜市, P.131) / 井伊直弼(彦根市, P.176)  
文化的景観-滋賀県近江八幡市の水郷(巻末折込P.VI)
- 京都府 平等院鳳凰堂(宇治市, P.53) / 祇園祭(京都市, 表紙・P.100-101) →写真A  
金閣・銀閣(京都市, P.98) / 室町時代の京都の様子(京都市, P.108)  
妙喜庵待庵(大山崎町, P.123)
- 大阪府 大仙(仁徳陵)古墳(堺市, 表紙・P.32) / 古市古墳群(羽曳野市・藤井寺市, P.32)  
人形浄瑠璃文楽(大阪市, P.142)  
在日韓国・朝鮮人の歴史とコリアタウン(大阪市, P.277) / 狭山池(大阪狭山市, P.301)
- 兵庫県 生野銀山(朝来市, P.139) / 赤穂の塩田(赤穂市, P.139) / 斎藤隆夫(豊岡市, P.245)  
手塚治虫(宝塚市, P.256・P.285)
- 奈良県 唐古・鍵遺跡(田原町, P.30) / 藤原京(橿原市, P.43)  
薬師寺東塔の保存修理(奈良市, P.59) →写真B  
高山茶釜(生駒市, P.100) / 西光万吉(御所市, P.233)
- 和歌山県 阿氏河荘の農民の訴え状(有田川町, P.77)  
中世の荘園, 柿田荘(かつらぎ町, P.86-87)  
エルトゥールル号遭難事件(串本町, P.215)



九州地方

- 福岡県 岩戸山古墳の石人(八女市, P.39) / 九州国立博物館の文化財保存修理(太宰府市, P.58)  
三連水車(朝倉市, P.138) / 井上伝と久留米餅(久留米市, P.140) →写真C  
山本作兵衛と炭坑記録画(田川市, P.211) / 公害克服の歴史(北九州市, P.294-295)
- 佐賀県 吉野ヶ里遺跡(神埼市・吉野ヶ里町, P.31) / 有田焼(有田町, P.123)
- 長崎県 本木昌造と活版印刷(長崎市, P.120) / 孫文と梅屋庄吉(長崎市, P.209)
- 熊本県 江田船山古墳出土の鉄刀(和水町, P.32)  
長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産-崎津教会堂(天草市, 巻末年表※6)
- 宮崎県 高千穂神社の夜神楽(高千穂町, P.51)  
振徳堂(日南市, P.144) / 石井十次(高鍋町, P.214)
- 鹿児島県 薩摩焼(P.123)
- 沖縄県 守礼門, 万国津梁の鐘(那覇市, P.92) →写真D / 沖縄の基地問題(P.276)



北海道地方

- 北海道 志苔館跡(函館市, P.91)  
国立アイヌ民族博物館(白老町, P.132) →写真  
アイヌ文化の体験学習(平取町, P.291)



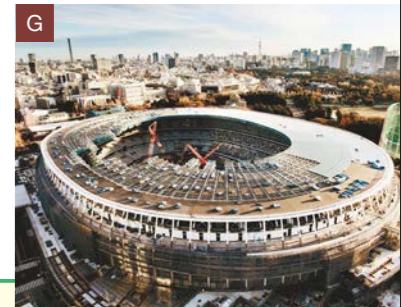
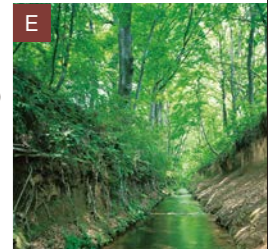
東北地方

- 青森県 江戸時代と現在の弘前ねぶた(弘前市, P.153)
- 岩手県 中尊寺金色堂(平泉町, P.69・巻末年表※3)  
東日本大震災で被災し、復興した鉄道(釜石市, P.261)  
姉吉の大津浪記念碑(宮古市, P.301)
- 宮城県 藩校養賢堂の旧正門(仙台市, P.144) / 女川いのちの石碑(女川町, P.291)
- 山形県 致道博物館・致道館(鶴岡市, P.144) →写真



関東地方

- 茨城県 徳川光圀と『大日本史』, 引道館(水戸市, P.144-145)  
岡倉天心と六角堂(北茨城市, P.189) / 近代化産業遺産-日立市の大煙突(日立市, P.237)
- 栃木県 下野国庁(栃木市, P.45) / 足利学校(足利市, P.100)  
徳川家康がまつられる日光東照宮(日光市, P.126) / 田中正造と足尾鉬毒事件(日光市ほか, P.213・P.216-217)
- 群馬県 よろいを着た人物-金井東裏遺跡(渋川市, P.34-36)  
「天地返し」下之宮中沖遺跡の復旧溝群(玉村町, P.149) / 富岡製糸場(富岡市, P.182・P.185・巻末年表※7)
- 埼玉県 稲荷山古墳出土の鉄剣(行田市, P.32) / 渋沢栄一(深谷市, P.182)
- 千葉県 加曾利貝塚(千葉市, P.29)
- 東京都 武蔵国分寺(国分寺市, P.49) / 江戸時代の江戸の様子(P.106-107・P.109) / 玉川上水(小平市ほか, P.141) ↑写真E  
豪農青木氏が建てた養英館(町田市, P.196) / 五日市憲法草案(あきる野市, P.196)  
100年ほど前の田園調布(大田区, P.235) / 東京駅(千代田区, P.237)  
旧日立航空機株式会社変電所(東大和市, P.257) →写真F  
新旧国立競技場(新宿区・渋谷区, P.260-261) →写真G  
オリンピック・パラリンピックの歴史(P.280-281)
- 神奈川県 總持寺の座禅(横浜市, P.80)  
今も残る大山詣の道標(伊勢原市, P.152)  
解体された小田原城天守閣(小田原市, P.159)



中国・四国地方

- 島根県 佐陀神能(松江市, P.51) / 石見銀山(大田市, P.121・巻末年表※6)
- 岡山県 唐子踊(瀬戸内市, 表紙・P.131) / 閑谷学校(備前市, P.144) / 渋染一揆(P.178)  
伝統的建造物群-吹屋の町なみ(高梁市, 巻末折込P.VI)
- 広島県 壬生の花田植(北広島町, 巻頭P.III) / 厳島神社(廿日市市, P.71・巻末年表※3)  
草戸千軒町遺跡, 鞆の浦, 福禅寺対潮楼(福山市, P.102-103・P.131) →写真  
ききんにそなえて穀物を保存した倉(安芸太田町, P.147) / 原爆ドーム(広島市, 表紙・P.252-253・巻末年表※7)
- 山口県 久原房之助(萩市, P.237)
- 高知県 坂本龍馬(高知市, P.177・P.179) / 板垣退助(高知市, P.194-197) / 浜口雄幸(高知市, P.241)

